

ふるさと わがまち わが地域

住民20人 大宮町で一番小さな村

山里に分け入ったようなのどかな暮らしが残る地域です。

夏場は、集落横を流れる新宮川のせせらぎと谷間を抜ける風が一服の涼をもたらしてくれます。11世帯で人口20人（H27.11）大宮町内16区の中で一番小さな村。町の中心部から車で15分、集落に通じる府道は広く、ゆっくりとした登り坂（写真右下）になっています。

極上の水、空気、そしてお米

私たちの自慢は、極上の水、空気、そして丹後特Aコシヒカリに代表される新宮（しんぐ）のお米です。とくに集落背後のブナ林から流れ出る水で育つお米はとびっきりのうまさ。どこにも負けません。

悩みは、町内唯一の限界集落で過疎化と高齢化（65%）が進んでいること。でも、しっかりと前を向いて皆で楽しく暮らしています。

大宮町新宮区
しんぐ



▲毎年、区民ほぼ全員が集まって敬老会を開きます。過疎化にあえていっているが、気持ちはしっかりと前を向いています。これからも助け合いと絆を大切にします。（平成27年10月25日 新宮区敬老会）



▲内山山系から流れる新宮川。この先約2kmで竹野川へ合流します。お米がおいしいのはブナ林から流れるミネラル豊富な水で育つからです。



▲府内最大級のブナ林がある内山山系の麓（ふもと）にある新宮集落。マイナスイオンいっぱいの極上の空気が集落全体を包んでいます。

高山（702m）は丹後半島最高点

集落の背後には、鼓ヶ岳（569m）、高山（702m）、高尾山（620m）などからなる内山山系が広がります。とくに高山は丹後半島の最高点到位置します。また、府内最大級のブナの自然林には、四季を通じて多くの自然愛好者などが訪れます。

神社は三柱神社。丹後縦貫林道成相線建設工事中に発見された新宮窯跡遺跡があります。また、小野小町が腹痛を起こしたという「小野坂」は今も小字名として残っています。